

# お知らせ

募集や案内など、さまざまなお知らせをお届けします。

## 町役場各部署直通電話番号

総務課	32-6700
企画政策課	32-6701
税務課	32-6702
住民環境課	32-6703
福祉課	32-6704
商工観光課	32-6705
農林水産課	32-6706
土木建築課	32-6707
学校教育課	32-6708
生涯学習課(なびあす内)	32-6709
出納室	32-6710
議会事務局	32-6711
上下水道課	32-1341

## 町各施設電話番号

健康づくり課(はあとびあ内)	32-3111
なびあす	32-1212
町立図書館(なびあす内)	32-0083
丹生診療所	39-1301
東部診療所	37-2911
総合体育館	32-3200
エコクル美方	45-2300
子育て支援センター	32-0192
若狭国吉城歴史資料館	32-0050
文化財室	32-0027
給食センター	32-2111

### 1月の町立図書館の

催しをお知らせします

#### ○よちよちはなし 0・1・2

●日時 1月9日(木)

午前10時～10時30分

●会場 おはなしのへや

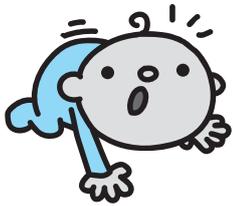
●対象 0・1・2歳児

※保護者同伴でお願いします

●内容

絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び、わらべうた等

●参加費 無料



#### ○絵本を楽しむ会

●日時 1月16日(木)

午前10時30分～正午

●会場 町立図書館

●対象

絵本の好きな方ならどなたでも参加できます

●内容

テキスト「絵本はともだち」を使い、皆さんと絵本を楽しみます

●参加費 無料

※初めての方は、テキスト代1,785円が必要です

#### ○おはなしたまてばい

●日時 1月18日(土)

午後3時～3時30分

●会場 おはなしのへや

●対象 3歳～小学校低学年

※幼児は保護者同伴でお願いします



●参加費 無料

●内容

絵本の読み聞かせ、手遊び

#### ○「ぐりとぐら」を作ってみよう!

●日時

1月26日(日)・2月2日(日)

午後1時30分～午後3時30分

●会場 なびあす(趣味の部屋)

●対象 一般

●内容

軍手を使って、「ぐりとぐら」の人形を作ります。

●参加費 500円(材料代)

●申し込み

1月17日(金)までに図書館までご連絡ください。

●定員 20人(先着順)

※お問い合わせ先

町立図書館

☎ 32-0083



### 1月の子育て支援センターの

催しをお知らせします

#### ○育児講座

#### ◆ベビーマッサージ講習会

●日時 1月16日(木)

午後1時30分～2時30分

●会場 町子育て支援センター

●講師 塚本由美子氏(助産師)

●対象

町内の2ヶ月から7ヶ月の子どもと保護者

●内容

オイルを使い、赤ちゃんの素肌をマッサージします。

●参加費 200円

●申し込み 12月24日(水)～

●定員 子ども13人(先着順)

※お問い合わせ先

町子育て支援センター

☎ 32-0192



国民年金保険料の

2年前納が始まります

平成26年4月末から、国民年金保険料の口座振替で、割引額の大きい2年前納を利用できるようになります。

2年前納をされた場合、次の点がお得になります。

①毎月納付する場合に比べ、2年間の払い込み料が、14,000円程度の割引になります。

※割引額は、平成25年度保険料による推計です。

②2年前納分の全額が、その年の社会保険料控除の対象となります。



↑申し込みは2月末までをお願いします

▼申込場所

- ・町住民環境課
- ・敦賀年金事務所

(敦賀市東洋町5-54)



※一度申し込みをされた場合は、資格が失効されない限り、2年後にも自動的に継続されます。

▼対象者

- ・国民年金保険料の定額の方

※国民年金保険料が免除(一部免除を含む)となっている方は対象となりません。

▼申し込み期限

毎年2月末まで

▼口座振替日

4月末日(2年に一度)

▼注意点

現在、国民年金基金に加入しており、保険料も基金から引き落とししている方は、1月末までに、国民年金基金で納付委託の取消し手続きをする必要があります。その後、新たに保険料のみ2年前納の口座振替手続きをしてください。

※お問い合わせ先

町住民環境課(担当・萩原)

☎ 32-6703



ご存知ですか? 児童扶養手当  
・特別児童扶養手当

児童扶養手当

父母の離婚等で、父または母と生活を同じくしていない児童が育成される家庭(ひとり親家庭等)の生活の安定と、自立促進のために支給される手当です。

※ここでいう児童とは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある方、または、20歳未満で政令の定める程度の障がいがある方です。

▼手当額(月額)

請求者の所得により決まります。請求者や配偶者及び扶養親族の所得が一定額以上ある時は、支給が停止されます。

●児童が1人の場合

全部支給 41,140円  
一部支給 41,130円  
59,710円

●児童が2人以上の場合

2人目は5,000円、3人目以降は1人につき3,000円を加算

特別児童扶養手当

20歳未満で、精神または身体に障がいのある児童を監護する父、または、母もしくは、父母にかわって児童を養育している方に支給される手当です。

※児童が障がいを理由に、年金を受けられることのできる場合や、児童福祉施設等に入所している場合は、対象となりません。

▼手当額(月額)

所得制限があります。請求者や配偶者及び扶養親族の所得が一定額以上ある時は、支給が停止されます。

●障がい児1人につき

1級 50,050円  
2級 33,330円

請求の手続きや、支給要件等の詳しいことは、町福祉課までお問い合わせください。

※お問い合わせ先

町福祉課(担当・青池美里)

☎ 32-6704



消火栓・防火水槽の除雪にご協力を願います

消火栓や防火水槽は、火災が発生した時に使用する大切な施設です。消防署でも除雪を行っています。大雪時には除雪が遅れる場合もあります。

お近くの消火栓や防火水槽の除雪にご協力をお願いします。

※お問い合わせ先

美浜消防署  
☎32-1190



ふるさと納税の申し出状況をお知らせします

ふるさと納税とは、「ふるさとを応援したい」「自分との関わりが深い地域に貢献したい」と思う皆様が、出身地等の自治体に寄附をする。住民税等が軽減される制度です。

町には、当制度が創設された平成20年5月からこれまで（平成25年11月30日現在）に全国各地から178件（総額754万3千670円）の寄附金が寄せられました。

皆様からいただいた大切なお金は、町の発展のため有効に活用させていただきます。

なお、ふるさと納税の方法については、町ホームページの「ふるさと納税」をご覧ください。

※お問い合わせ先

町企画政策課(担当・大道)

☎32-6701

町ホームページ

<http://www.town.mihama.fukui.jp>

fukui.jp



レークセンター冬の陣を開催します

レークセンターでは、日向区の水中綱引きに合わせて、ほっと一息つけるイベント「レークセンター冬の陣」を開催します。当日は、遊覧船と飲食物の料金が割り引きになります。水中綱引きの行き帰りにレークセンターでひと休みしませんか。

●日時 1月19日(日)

午前9時～午後3時

●会場 美浜町レークセンター

●内容 餅つき・餅の振る舞い・バルーンアート無料配布等

※お問い合わせ先

町商工観光課(担当・志賀)

☎32-6705



1月3日は不燃・資源ごみ・古紙等の収集はありません

広報みはま12月号17頁で、1月3日は、不燃・資源ごみ・古紙等が収集となっていました。正しくは収集しません。誤りがあったことを深くお詫びし、訂正します。

※お問い合わせ先

町住民環境課(担当・田村)

☎32-6703

三  
年  
金  
ニ  
ユ  
ー  
ス

～新成人の皆さんおめでとうございます～  
**20歳になったら国民年金**

国 内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は、国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることとなります。

▷ 国民年金(基礎年金)の3つのメリット

- ① 老後を支えます!
- ② 病気やけがで障害の状態になった時に支えます!
- ③ 加入者が亡くなった時に、子のある配偶者や子を支えます!



▷ 世代間の支え合い

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の年金を負担するという「世代間の支え合い」が基本です。

▷ 「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」とは

● 学生納付特例制度

学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上の課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

● 若年者納付猶予制度

学生でない30歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

どちらの制度も、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。しかし、収入を得られるようになり保険料の納付が可能となった時に「追納制度」をご利用いただければ、将来受け取る年金を増額することができます。

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・萩原) ☎32-6703

イ ベ ン ト 情 報

～福滋県境交流促進協議会からのお知らせ～

福滋県境交流促進協議会は、嶺南6市町と滋賀県湖北・湖南の3市(米原市・長浜市・高島市)で構成される協議会です。

協議会では、県境を越えて交流を深め、各市町間で連携・協力することで、相互の魅力あるまちづくりを進めています。



↑ 敦賀西町の綱引き

開催日	イベント名	開催場所	お問い合わせ先	
1月18日(土)～ 3月10日(月)	長浜盆梅展	滋賀県長浜市港町 (慶雲館)	長浜市観光振興課	☎0749-62-4111
1月19日(日)	敦賀西町の綱引き	敦賀市旧西町通り	敦賀市文化振興課	☎22-8152
1月19日(日)～ 12月28日(日)	黒田官兵衛博覧会	滋賀県長浜市ながはまの 官兵衛大河ドラマ館(戦 国大河きのもと館)、 長浜城歴史博物館	長浜・戦国大河ふるさと博 実行委員会	☎0749-63-0054
1月25日(土)	たかしまマキノウイ ンターフェスティバ ル2014	滋賀県高島市マキノ高原 マキノスキー場	四季遊園マキノ 交流促進協議会	☎0740-28-8002

町制施行60周年関連事業

講 演 会

「豊かな自然、三方五湖を

次世代へつなぐまちづくり」

～これからの60年に向けて～

日時 1月13日(月・祝) 午後2時～

会場 美浜町生涯学習センターなびあす  
コミュニティールーム

入場料 無料 ※浜さんカード対象講座

講師



東北大学大学院環境科学研究科教授・  
国際日本文化研究センター名誉教授

安田 喜憲 氏

～講師プロフィール～

専攻は、環境考古学。  
富士山の世界遺産登録に際し、多くの関係組織の委員として登録に大きく貢献された。古代文明の盛衰と環境変動との関わりを世界的スケールから研究し、自然科学と人文科学の学際的研究に取り組まれている。

※お問い合わせ先 町住民環境課 ☎ 32-6703

↓白熱した40歳以上男子の決勝戦



息のあったチームプレーを繰り広げる

## 第21回美浜町民ソフトバレーボール大会

11月21日に、第21回美浜町民ソフトバレーボール大会が総合体育館で開催されました。

大会には、町内各地区から、男子11チーム、女子5チーム、約100人が出場しました。大会結果は、次のとおりです。

30歳以上女子の部	優勝	新庄デビルバッツ	準優勝	佐田	第3位	佐柿国吉嬢、郷市女子
40歳以上男子の部	優勝	佐田	準優勝	宮代	第3位	河原市B、郷市男子



まちの話題をお知らせします。



↓答弁する山口町長



↓堂々と質問をした中学生議員



↓ミニコンサートで美声を披露する新垣 勉さん



中学生議員6人が町政に提案

## 美浜町子供議会 (関連記事 23頁町人さん)

12月4日に、美浜中学校1年生が議員となり提案・質問を行う子供議会が町役場議会議場で開催されました。

この議会は、三方五湖青年会議所が次代を担う中学生に、行政に関心を持ってもらい、子どもの目線で提案を町政に届ける機会として企画したものです。

中学生議員は、美浜～敦賀間のバス運行や街路灯の設置等について質問し、山口町長が答弁にあたりました。

トークショー&ミニコンサート

## 人権のつどい2013

12月7日に、人権のつどい2013がなびあすで行われ、新垣勉さん(テノール歌手)が「みんながって、みんないい」と題して講演されました。

全盲の新垣さんは、自分の経験等から、「人と比べる必要はない。その人にしかない輝いているものが大切。」等と話され、講演後のミニコンサートでは、すばらしい歌声を披露していました。

↓「ほのほのコメディ劇場」に出演した高橋富男さん（中央）と澤井孝宏さん（右）



↓「ほのほのコメディ劇場」に出演した政岡弘子さん（左）と森久みどりさん（左から2人目）



生涯学習センターなびあす開館1周年記念

## 宝くじふるさとワクワク劇場inみはま

11月23日に、宝くじふるさとワクワク劇場inみはまがなびあすで開催されました。

第1部は、桂米助さんたちが、本場のお笑いを披露。その後のトークショーや吉本新喜劇メンバーによる「ほのほのコメディ劇場」には、6人の町民が登場し、会場を沸かせました。

美浜のネタを交えた、軽快なお笑い・トークに、訪れた観客は大笑いしていました。



↑第2部のトークショーに出演した馬野弥裕さん（左から2人目）と中村俊彦さん（左から3人目）

↓鋭いスマッシュが炸裂！



↓手に汗握るラリー戦



美浜っ子がハツラツプレー

## 第35回美浜町子ども会卓球大会

12月8日に、第35回美浜町子ども会卓球大会が総合体育館で開催されました。

大会には、町内各地区から、43チーム約250人が出場しました。

子どもたちは、白熱したラリーの中、チャンスを見つけて鋭いスマッシュを打ち込む等、日頃の練習の成果を発揮していました。大会結果は次のとおりです。

	男子の部	女子の部	混合の部
優勝	久々子男子Aチーム	佐田・坂尻プレゼント8	荒井混合卓球キッズ
準優勝	久々子両チーム	東四区女子B	早瀬・笹田サクラサク
3位	東四区男子B、佐田・坂尻H&S	啓成ピンポン5、東四区女子A	新庄Victory、松原ミラクルパインズ

健康・福祉・子育てに関する  
情報をお知らせします。

### 運動不足に なっていないませんか？

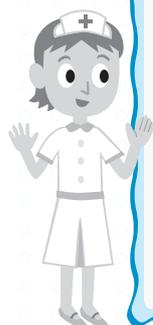
町では現在、減塩と減量を柱とした健康づくり「げんげん運動」を推進しています。しかし、寒い冬時期は、どうしても運動不足になり、体重が増えやすくなります。

そこで今回は、若狭医療福祉専門学校  
の竹村爾美氏（理学療法士）から  
教わった「家庭でできる減量のコツ」  
を紹介します。

#### ▼肥満を防ぐには・・・

- ① バランスのとれた食事
- ② 有酸素運動
- ③ 基礎代謝を高める

食事や有酸素運動はもち  
ろんですが、それに加え  
て、基礎代謝を高めるこ  
とが、とても有効です！



#### ▼基礎代謝ってなに？

体を横にしている時にも、呼吸や  
心臓の働き、体温を保つ等の生命活  
動のために、常に使っているエネル  
ギーが基礎代謝です。

この基礎代謝を改善することで、  
エネルギーを消費しやすくなり、肥  
満予防になります。

#### ▼基礎代謝をチェック！

以下の項目で該当するものに  
チェックをしてください

- 1 体温が35.9℃以下である
- 2 月経不順である
- 3 手足が冷える（冷え症である）
- 4 疲れやすく、朝まで疲労が残る
- 5 あまり汗をかかない
- 6 少し食べただけですぐ太る
- 7 肩こり腰痛がある
- 8 普段体を動かすことが少ない
- 9 顔色が悪い
- 10 血圧が低い

※7つ以上当てはまる人は基礎代  
謝が低いといえます。

#### ▼筋肉を増やそう！

基礎代謝を高めるには、筋力を増  
やすことが大切です。

家庭で簡単にできる次の運動で、  
筋力をアップしましょう。

#### ※お問い合わせ先

町健康づくり課（担当・岸本）

☎ 32-3111

### 【腹筋群のエクササイズ 1】

①背筋を伸ばしてあごを軽く引き両手を広げ、胸いっぱい大きく息を吸う。



②お腹に手をあて、お腹がへこんでいくことを確認しながらゆっくりと息を吐く。

※この時、背中が丸くならないように注意してください。



### 【腹筋群のエクササイズ 2】

①膝を立てて仰向きに横になる。



②両手を肋骨の下あたりに当て、下腹部に力をいれる。

③次に頭を徐々に挙げ、下腹部から上腹部にむけて順に力を入れるよう意識する。

### 【背筋群のエクササイズ】

①四つん這いになる。



②片方の足を伸ばし、それと反対側の手を伸ばす。

※この時背中が丸くならないように注意してください。

### だいでんきん 【大臀筋のエクササイズ】

①膝をたてて仰向きに横になる。



②かかとで床を押すようにして臀部をあげる。

※この時に息を止めないように注意してください。



## つなごう！ひろげよう！ 世代間交流の輪

核

家族化が進む今日、おじいちゃんやおばあちゃんの世代と交流する機会が減っている家族も多いのではないのでしょうか。

子育て支援センターでは“お父さん・お母さん世代”や“おじいちゃん・おばあちゃん世代”そして“子どもたち”とのさまざまな世代をつなぐ、「世代間交流」を進めています。



↑ 地域の方との世代間交流

行事やにこにこタイム(遊びの時間)等で、地域の方々と一緒に遊んだり、話す中で、参加者からは、「地域の方から元気なパワーをいただきました。」といった声が聞かれ、また地域の方からも、「かわいらしいなあ。笑顔に癒されるわあ。」等の声が聞かれます。

世代間交流は、さまざまな年代との関わりの中から、人と人との心の交流を経験し、子どもの自立や成長に良い効果をもたらすとも言われています。

子育て支援センターでは、今後も世代間交流の場を設け、交流の輪が地域に根付き、町全体に広がることを期待します。

※お問い合わせ先

子育て支援センター ☎32-0192



## 2014年の体の目標

年

の始まりには、健康を意識して自分の目標を立てる方が多いと思います。初詣に行き、健康を維持したいと考える方もいるでしょう。しかしそれは神頼みです。実践ではどのような目標を立てると良いのでしょうか。

### 自分の生きがいを継続する

1年間継続できる目標を立てることが大切です。健康に良さそうな物事の中から目標を立てると、「30分の散歩を続ける。」や、「今年こそ食べ過ぎない生活をする。」等が聞きなれた目標です。しかし、「今実践していることを来年もやり通す。」という目標はどうでしょう。

昨年を振り返り、1年間うまく継続できたことをあげてみてください。その中には、自分の生きがいと呼べるものがあるはず。例えば、「週に1回庭木の剪定をした。」や「毎日お風呂に入り続けた。」等は、目標とは呼ばれず、生きがいと呼ばれることが多いですね。



生きがいや自分の役割とは、不思議な効果をもたらします。自分の生きがいのある方は、精神面の健康度合いが極めて良くなります。特に高齢者になると、脳の活性化につながる等とも言われており、健康な体を作るために、自分の生きがい(役割)を持つことを健康政策にあげていたりもします。

自分の生きがいを再認識し、1年間継続する。これがすごく体にとって良い目標だと思います。

※お問い合わせ先

東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

# 昔とふるさ よもやま話 (21)

命若く散った雪崩  
～カナダ太平洋鉄道と  
美浜の人びと(八)～

前回(平成25年12月号)では、カナダ太平洋鉄道(以下、CPR)に関わる日本人リーダーについてお話ししました。今回は、一九一〇(明治四三)年のロジャース峠の雪崩事故で落命した今村武房と、その家族についてお話ししましょう。

この雪崩で落命した三二人の日本人のなかで、今村は最年少の一九歳でした。しかし彼が例外ではなく、東京移民合資会社の契約移民として渡加した美浜町の人びとの平均年齢は二二三歳で、武房と同齢の若者も五人いました。

一八九〇(明治二三)年一月八日、武房は助次郎・わさ夫婦の二男として生まれました。そのころ今村家の財政は厳しく、住居とその周辺の農地を残して、多くの田畑、藪地や草地を手放すことになりました。

た。その様子は、今村家に残る文書と美浜町役場が管理する地籍資料から看取できます。前者によれば、一八七九(明治一二)年に今村家は大多数に一八反以上の土地を所有していました。しかし、後者からは一八八九(明治二二)年頃に住居のある小字栗ノ木山の土地を残し、当家は全ての土地を手放したことが読み取れます。このような窮状のなか、一六歳の武房は、今村家の再興のため一九〇七(明治四〇)年に東京移民合資会社の契約移民へ応募したのでしよう。

家族の期待を背負った武房は、九月四日に日本郵船の信濃丸で横浜を発ち、一八日にバンクーバーに着きました。彼は以前に紹介した山口県出身の濱野組の一員として、CPRの保線の作業に従事しました。しかし、三年契約の満期を迎える最後の春、雪解け期の大雪崩が彼の命を奪ったのです。

バンクーバーで発行されていた日本語新聞『大陸日報』によれば、事故から一〇日後の一四日午後、武房の遺体が発見されました。彼らが従事したCPRで遺体は一六日午後、バンクーバーに到着し、その二日後の一八日午前九時にマウンテン・ビュー墓地で葬儀が行われました。それは、宮城県出身者二人、岡山県三人と滋賀・広島県各一人とからな

る合同葬儀でした。これを執行したのは、福井県今立郡服間村出身であるバンクーバー仏教会の初代住職・佐々木千重でした。

外務省外交史料館の資料によれば、日加用達会社から武房の父・助次郎と長兄・市太郎に一五〇ドル、日本円にして約三〇〇円(現在の米価基準によれば約一五〇万円)の弔慰金が支払われました。また今村家に残る香典帖を見ると、在加奈陀福井県人会から五円四銭(約二万五千円)の見舞金を送られたようです。そして、美浜を中心に九〇余人から見舞金が寄せられました。今村家の窮状を救おうとカナダへ渡った武房の墓は、故郷の大藪に建立され、当家の発展を見守っています。

(わかさ美浜町誌執筆  
立命館大学教授 河原 典史)



↑ 1910(明治43)年3月18日の合同葬儀  
右端が今村家関係者(佐藤正哉氏所蔵)

## 文芸欄

### 俳句

睦月(二月)

袴の肩の一徹謡初め

田邊 美枝子(大藪)

元日の暮れて星降る峡の空

藤本 藤絵(新庄)

さぎなみの光のどかな五湖の春

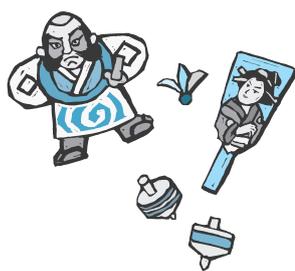
武田 統(久々子)

研ぐ米の芯の光りてなずな粥

野原 方子(久々子)

ゆつくりと日々重ねたし初暦

浅妻 みどり(大藪)



## 慶弔

11/1～11/30 受付分  
(敬称略)

### ◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
井上 侑久	男	貴史・頼子	佐田
伊藤 愛真	女	弘昭・満美	和田
森下 駿介	男	伊久磨・みなみ	日向
上野 陽士	男	和之・美穂	佐田
田邊 壮志	男	晃志・綾	坂尻

### ◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
森田 正義 & (中塚) 麻弥子	佐野

### ◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
武田 千枝子	宮代	90歳	武田 健男
山口 充	大藪	72歳	山口 明子
森川 キヨ	坂尻	94歳	森川 政和
池尻 春雄	佐田	85歳	金本 義己
清水 シズエ	坂尻	87歳	清水 公平
武田 康彦	久々子	76歳	武田 精志
下野 豊	佐田	86歳	下野 好弘
松井 隆夫	興道寺	75歳	松井 宣文
栢野 利朗	早瀬	81歳	栢野 裕志
野崎 久江	佐野	98歳	野崎 尚矢
東田 ヨシエ	笹田	99歳	東田 仁幸
北村 文夫	早瀬	90歳	北村 晋
森下 ウメ	日向	89歳	森下 藤夫
杉原 章	木野	62歳	杉原 美樹子
大同 みどり	木野	89歳	大同 茂由紀

## わが家のアイドル



榎本 俊樹さん・美樹さん  
(菅浜)の長男

ゆうしん  
**雄心** ちゃん(2歳9ヶ月)

お外で遊ぶの大好き♪ジジがお休みの時は、一緒に山へ行ったり、お仕事を手伝ったりするよ!

もうすぐお兄ちゃんになるんだあ…  
お腹の赤ちゃん、おもちやでいっぱい遊ぼうね☆

## 町人 まちびと さん



12月4日に開催された美浜町  
子供議会で議長を務めた

**藤井 佑太** さん  
(美浜中学校1年・菅浜)

### \*議長を務めての感想は?

美浜町をより良くしたい思いで、議長に立候補しました。  
議長はとても難しく、緊張しましたが、美浜町がどのように議会を行っているか分かり、勉強になりました。

### \*今の美浜町について思うことは?

海がきれい、食べ物おいしいです。今日の子供議会で質問したように、暗い通学路にもう少し街灯が設置されると、さらに良い町になると思います。

### \*これからどのような町になってほしいですか?

不安なく、みんなが楽しく暮らせる町になってほしいです。  
僕も勉強を頑張って、美浜町の力になりたいです。

## 広報 みはま・ハートフルクイズ

(例)

	神		嵐	
	迷	宮	気	彦
迷	宮	崎	車	黄
	殿		換	星
			融	

こたえ ○ ○

### ●応募方法

クローズの真ん中(2重枠内)に漢字1文字入れると4つの2文字言葉が完成します。

2つのクローズを解き、使った2つの漢字で美浜町の土地・地区・場所の名称をつくってください。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】

[kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp](mailto:kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp)

【QRコード】



締切りは、1月14日(火)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

●12月号の答え 久々子

●応募者総数は15人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

# ■くらしのカレンダー■

平成26年1月

1 (水)	元日 板の魚(日向区)	17 (金)	
2 (木)		18 (土)	15:00～おはなしたまてばこ(町立図書館)
3 (金)		19 (日)	水中綱引き(日向区) 9:00～レークセンター冬の陣 (美浜町レークセンター)
4 (土)		20 (月)	
5 (日)	10:00～美浜消防団出初式(耳川左岸)	21 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ) 13:00～土地建物登記法律相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)
6 (月)	官公庁仕事始め カイロ講(新庄区)	22 (水)	13:30～離乳食講習会(はあとびあ)
7 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)	23 (木)	13:00～1歳6か月児健診(はあとびあ)
8 (水)	9:30～保育園開放日(あおなみ保育園) <b>古紙</b> (北・南地区)	24 (金)	10:00～ミニさくらんぼ(総合体育館)
9 (木)	弓打ち講(新庄区) 10:00～よちよちおはなし0・1・2(町立図書館) 13:30～1歳児健診(はあとびあ) <b>古紙</b> (河原市・南市・栄区)	25 (土)	
10 (金)		26 (日)	8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00エコクル美方) 9:00～美浜町子ども会かるた大会(はあとびあ) 13:30～「ぐりとぐら」を作ってみよう! (町立図書館)
11 (土)		27 (月)	
12 (日)	8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00エコクル美方) 13:30～美浜町成人式(なびあす)	28 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
13 (月)	成人の日 14:00～町制施行60周年関連事業 安田喜憲氏講演会(なびあす) 「豊かな自然、三方五湖を次世代へつなぐまちづくり～これからの60年に向けて～」※17頁参照	29 (水)	
14 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	30 (木)	
15 (水)	9:30～保育園開放日(せせらぎ保育園) 13:30～母親学級(はあとびあ) <b>古紙</b> (東地区)	31 (金)	
16 (木)	10:30～絵本を楽しむ会(町立図書館) 13:30～育児講座「ベビーマッサージ講習会」 (子育て支援センター)	1月の納税 [納期限 1/31(金)] ※納付は口座振替が便利です。 国民健康保険税(7期)・町県民税(4期)	

- イベント ●健康診断・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収
- 行事の予定は、12月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙は古紙回収日、後に続く( )内は回収地区です。 ●毎週金曜日は **カー・セーブデー** です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

## 人口の動き

人口総数	前月比
10,288人	(- 18)
男 4,987人	(- 8)
女 5,301人	(- 10)
世帯数	
3,737世帯	(- 5)
平成25年12月1日現在	

▽表紙の写真  
子育て支援センターの利用者の皆さんが、今年の干支「午」の帽子をかぶって元気に新年の挨拶をしてくれました。

今年、取材を通してお会いする町民の皆様と共有する時を大切にしたいと一つの取材を大切に丁寧にしたいと思います。(樹)

私も何か今年抱負を考えてみようと思いましたが、昨年の振り返りと、広報みはまの担当として、初めての取材に試行錯誤している中で、多くの町民の皆様にご協力を頂いたことを思い出します。取材を通して初めてお話をさせて頂いた方からいただく温かい言葉に、いつも励まされ、人との繋がりの大切さを感じました。

皆さん抱負をお聞きし、毎年たたくとなく新年を迎えていた私にとって、良い刺激となりました。

明けましておめでとうございます。今年も「広報みはま」をよろしくお願ひします。

今月号の4・5頁では、午年生まれの16人の方々に今年の抱負等を語って頂きました。ご登場頂きました皆様、また、児童を取材するにあたりご協力頂きました学校の先生方に、心よりお礼申し上げます。

こんにちは  
企画政策課です。